

International Financial Reporting Standards 2010

全 12 回 (第 0 回「IFRS 概論」を除く) コース E ラーニング教材

も く じ

■【第 1 回】「固定資産の会計及び減損会計」について

有形固定資産の会計処理と認識すべき減価償却費、借入費用の会計処理と資産化の代替処理、減損損失の認識、投資不動産の会計処理・開示について以下の規定より学びます

IAS 16 : Property, Plant and Equipment (有形固定資産)

IAS 23 : Borrowing Costs (借入費用)

IAS 36 : Impairment of Assets (資産の減損)

IAS 38 : Intangible Assets (無形資産)

IAS 40 : Investment Property (投資不動産)

■【第 2 回】「棚卸資産 税務」について

取得原価主義会計における棚卸資産の会計処理、法人所得税の会計処理に係る論点と税務上の影響について以下の規定より学びます

IAS 2 : Inventories (棚卸資産)

IAS 12 : Income Taxes (法人所得税)

SIC 21 : Income Taxes - Recovery of Revalued Non-Depreciable Assets
(法人所得税 - 営業活動と個別的な関係がない場合)

SIC 25 : Income Taxes - Changes in the Tax Status of an Entity or its Shareholders
(法人所得税 - 企業又は株主の課税上の地位の変化)

■【第 3 回】「収益認識 工事契約」について

工事契約に係る収益及び原価の会計処理、財務諸表の作成及び表示に関するフレームワーク等について以下の規定より学びます

IAS 11 : Construction Contracts (工事契約)

IAS 18 : Revenue (収益)

IFRIC 13 : Customer Loyalty Programmes (カスタマー・ロイヤリティ・プログラム)

IFRIC 15 : Agreements for the Construction of Real Estate (不動産工事契約)

SIC 31 : Revenue - Barter Transactions Involving Advertising Services
(収益 - 宣伝サービスを伴うバーター取引)

■【第4回】「退職給付 引当金」について

従業員給付に関する会計及び開示、退職給付制度をもつ事業主の財務諸表等の作成について以下の規定より学びます

IAS 19 : Employee Benefits (従業員給付)

IAS 2 : Accounting and Reporting by Retirement Benefit Plans
(退職給付制度の会計及び報告)

IAS 37 : Provisions, Contingent Liabilities and Contingent Assets
(引当金、偶発債務及び偶発資産)

IFRIC 14 : Scope of IFRS 19
(確定給付資産の制限、最低積立要件およびそれらの相互関係)

■【第5回】「金融商品の会計及び外貨換算会計」について

外貨建取引及び在外営業活動体の会計処理についての財務諸表の認識、基本的な金融商品から金利スワップに至るまでの財務諸表への理解とオンバランスシートとオフバランスシートの金融商品についての開示規定、認識及び測定、会計方針、リスク管理について以下の規定より学びます

IAS 21 : The Effects of Changes in Foreign Exchange Rates
(外国為替レート変動の影響)

IAS 32 : Financial Instruments: Presentation (金融商品：表示)

IAS 39 : Financial Instruments: Recognition and Measurement
(金融商品：認識及び測定)

IFRS 7 : Financial Instruments: Disclosures (金融商品：開示)

IFRIC 9 : Reassessment of Embedded Derivatives (組込デリバティブの再査定)

■【第6回】「リース スtock・オプション」について

借手及び貸手に対するファイナンス・リース及びオペレーティング・リース等に関する会

計方針と開示、それらの解釈指針について以下の規定から学ぶ

IAS 17 : Leases (リース)

IFRS 2 : Share-based Payment (株式報酬)

SIC 15 : Operating Leases □ Incentives (オペレーティング・リース - インセンティブ)

SIC 27 : Evaluating the Substance of Transactions Involving the Legal Form of a Lease (法的形態はリースであるものを含む取引の実態の評価)

IFRIC 4 : Determining whether an Arrangement contains a Lease
(契約にリースが含まれているか否かの判断)

■【第7回】「IFRSの初度適用及び企業結合会計」について

実務の担当者としては最も関心のある基準書であるIFRSの初度適用について
そして、企業結合の会計である取得法による会計処理について、被取得企業にたいする持分の取得日時点の公正価値評価、識別可能資産及び引き受けた識別可能負債、株主の非支配持分、のれんの廃止後の測定、評価の方法について以下の規定より学びます

IFRS 1 : First-time Adoption of International Financial Reporting
(IFRSの初度適用)

IFRS 3 : Business Combinations (企業結合)

■【第8・9回】

「連結財務諸表、持分法、ジョイント・ベンチャー持分の財務報告」について
連結財務諸表の公表・範囲、作成に係る連結手続、関連会社に対する投資の重要な影響力、ジョイント・ベンチャーに対する持分の会計処理と資産、負債、収益及び費用に関する報告について以下の規定より学びます

IAS 27 : Consolidated and Separate Financial Statements (連結及び個別財務諸表)

IAS 28 : Investments in Associates (関連会社に対する投資)

IAS 31 : Interests in Joint Ventures (ジョイント・ベンチャーに対する持分)

SIC 12 : Consolidation - Special Purpose Entities (連結 - 特別目的事業体)

SIC 13 : Jointly Controlled Entities - Non-Monetary Contributions by Ventures
(共同支配企業 - 共同支配投資企業による非貨幣性資産の拠出)

ED 9 : Joint Arrangements (共同契約)

ED 10 : Consolidated Financial Statements (連結財務諸表)

■【第 10・11 回】「財務諸表の構成、表示及び開示」について

財務諸表の表示について全般的な考慮事項、財務諸表の構成についての指針及びその内容、キャッシュ・フロー企業が利用する必要性を評価する事項、損益計算書の作成・開示に係る会計処理について以下の規定より学びます

IAS 1 : Presentation of Financial Statements (財務諸表の表示)

IAS 7 : Cash Flow Statements (キャッシュ・フロー計算書)

IAS 8 : Accounting Policies, Changes in Accounting Estimates and Errors
(会計方針、会計上の見積もりの変更及び誤謬)

IAS 10 : Events after the Balance Sheet Date (後発事象)

■【第 12 回】「開示」について

関連当事者及び報告企業との取引の取り扱い、1 株当たりの利益の算定、表示、中間財務報告書に係る財務諸表、要約財務諸表に適用される認識及び測定原則等について以下の規定より学びます

IAS 24 : Related Party Disclosures (関連当事者についての開示)

IAS 33 : Earnings per Share (1 株当たり利益)

IAS 34 : Interim Financial Reporting (中間財務報告)

IFRS 5 : Non-current Assets Held for Sale and Discontinued Operations
(売却目的で保有する非流動資産及び廃止事業)

IFRS 8 : Operating Segments (事業セグメント)

年間で上記の内容で開催いたしますが、IFRS の性格上、途中で一部内容に変更が出る場合があります。

その都度、修正してまいりますので、ご了承ください。

【備 考】

研修項目につきまして、対象となる業種がきわめて限定的、あるいは日本ではなじみが薄いという理由で以下の基準書は対象外といたします。

- ・ IFRS 4 : Insurance Contracts (保険契約)
- ・ IFRS 6 : Exploration for and Evaluation of Mineral Resources
(鉱物資源の探査及び評価)
- ・ IAS 20 : Accounting for Government Grants and Disclosure of Government Assistance (政府補助金の会計処理及び政府援助の開示)
- ・ IAS 29 : Financial Reporting in Hyperinflationary Economies
(超インフレ経済下における財務報告)
- ・ IAS 41 : Agriculture (農業)